

## 2章 短期間(2ヶ月)で学科を突破する方法

### (1) 2ヶ月で学科突破は可能か

短期間(2ヶ月)に90点を取って学科を突破するには**コツ**がある(通常の学習法では無理)。

市販の参考書は、5科目が均一に書かれており、多くの受験者は、学習時間を各科目に均等配分している。学科試験は、100人中15~20人だけが合格する試験であるので、限られた時間の中で同じ学習法をするのでは合格できない。多くの合格者に聞くと、ほぼ共通して「**法規**」が合否を分けるとの回答があった。

受験者は、日常業務との関係から計画、設備、構造、施工のどれかの科目が**得意**である。

しかし、法規が専門という方は、極めて少なく、全受験者が共通で慣れていない科目となる。この法規は、勉強すると急速に点数が上がる。また、配点が30点と多いのも魅力であり、法令集に解答があることから満点も狙える(ただし、満点狙いは膨大な時間路要する)。近年、学科Iでは、作品の出題が多く、かなり学習しても点数が上がりやすい一面もある。それに比較すると、法規は、学習すれば比較的得点しやすい学科である。

従って、学科を短期間(2ヶ月)で突破するコツは、この「**法規**」にある。

### (2) 法規25点合格法

2ヶ月で学科を突破するには、「**法規**」の得点を短期間に上げることが有力である。

各科目の足切点の合計は67点であり、67点から90点±4点へアップするのは、受験者の**自由**である。合格の条件は、各科目の足切点を超えて、総得点が合格基準点(90点±4点)に達することである。ここで5科目平均で90点を目指すのは、全科目それぞれで**72%**の正解が必要であり、これは意外と難しい。

ここで、「**法規は25点取れる**」という条件を加えると、他の4科目それぞれ**68%**の正解で90点となり、法規以外の難易度は低下する(表1参照)。この法規25点合格法は、トップ「25点合格法」や「5章 法規特化型講座」を参照ください。

この法規25点2ヶ月合格法は、緊急的な対策であり、研究会は、トップに記載した「**半年合格法**」を推奨する。また、これは、当初28点合格法として解説したが、会員から「法規は、時間が無く26点ぐらいは取れるが、28点は難しい」という意見があり、法規25点合格法へ変更した。逆の言い方をすると、この法規特化型講座を活用すると、法規は25点取得できるとも言える。

表1 学科試験の各科目と総得点の合格基準点

総得点は90点±4点以内

合格率は15~20%で決定

	I 計画 (20点)	II 環境・設備 (20点)	III 法規 (30点)	IV 構造 (30点)	V 施工 (25点)	総得点 (125点)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
平成21年	11	11	16	16	13	97	42,569	8,323	19.6
平成22年	11	11	16	16	13	88	38,476	5,814	15.1
平成23年	11	11	16	16	13	87	32,843	5,171	15.7
平成24年	11	11	16	16	13	94	29,484	5,361	18.2
平成25年	11	11	16	16	13	92	26,801	5,103	19.0
平成26年	11	11	16	16	13	90	25,395	4,653	18.3
平成27年	11	10	16	16	13	92	25,804	4,806	18.6
平成28年	11	11	16	16	13	90	26,096	4,213	16.1
平成29年	11	11	16	16	13	87	26,923	4,946	18.4

※足切点(青色=合計67点)から合格90点をを目指すのは自由 ⇒法規25点(正解率83%)なら他科目68%で90点

目標点	14	14	25	20	17	90

←法規を確実に25点取って合格